

10月18日（日）県内巡回講演会（新潟会場）に寄せられた質問への回答

質問1

資産名称を変更し「佐渡島の金山」になりました。佐渡は確かに島ですが、「佐渡の金山」とせず「佐渡島の金山」と島を入れて読み方を「さど」としましたが、少し違和感があります。子ども達にとってもわかりにくくした理由は何ですか。

（回答案）

ご意見ありがとうございます。
佐渡金銀山の世界的な価値を説明する上で、「金」に関わるもの、佐渡という「島」にあることをより強調し、シンプルで呼びやすい名称に変更しました。
子どもさん達への説明に、英語表記「Sado Island Gold Mines」を併せて説明いただくと分かりやすいと思います。

質問2

日韓関係がこれまでの歴史の中で最悪の状態です。このような情勢の中で「佐渡島の金山」が推薦されることになると、韓国は鉱山で1,000人の韓国人を劣悪な労働条件で雇用したことを世界に訴えることが見え見えです。韓国人を劣悪な労働条件で雇用したという歴史的事実はないと聞いていますが、このように日韓関係の政治的問題にされないようにするために先手を打っていますか。

（回答案）

ご意見ありがとうございます。
今後、佐渡金銀山の推薦・登録への過程で、どのような影響があるか不明ですが、文化庁は、候補の選定はあくまで推薦書内容（学術的な価値）と準備状況で判断するとしており、政治的な問題が影響することはないとのことです。